

多様な個人の ウェルビーイングと未来社会

～ウェルビーイングの可視化とビジネスチャンス～

2022年11月7日(月)
13:00-18:30

会場 JST 東京本部別館 1F ホール (東京・市ヶ谷)

主催 国立研究開発法人科学技術振興機構

共催 ウェルビーイング学会

* 新型コロナウイルスの感染拡大状況により変更となる場合があります

開催趣旨

「一人ひとりの多様な幸せが実現できる社会」への変革が望まれ、ウェルビーイング(幸福度)への関心が世界的に高まっています。また、国際的な機関や世界各国の企業が、ウェルビーイングを重要な指標として採用しています。

しかし、その調査方法はアンケートを中心に主観的な記述にとどまっています。JST 未来社会創造事業では、令和3年度(2021年度)「個人に最適化された社会の実現」領域を設定し、従来の主観的評価方法を中心としたアプローチに加え、科学的に計測する客観的エビデンスに基づくアプローチにより、ウェルビーイングの実現という目標に向けて、研究開発を推進しています。

本シンポジウムでは、当領域におけるウェルビーイング研究の最新状況について研究者から報告を行うとともに、ウェルビーイングにおける取組みについて、ステークホルダーを交えながら、来るべきウェルビーイングビジネスの可能性について考えます。

お申し込み

イベントの詳細・参加登録は、
下記の Web ページをご確認ください。

<https://www.jst.go.jp/mirai/jp/program/society4diversity/event-221107.html>



会場へのアクセス

東京都千代田区五番町 7 K's五番町 東京本部別館 1F ホール

- JR「市ヶ谷駅」より 徒歩 3分
- 都営新宿線、東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷駅」(2番出口)より 徒歩 3分



プログラム

13:00 ~ 13:15 開会挨拶

和賀巖 運営統括 (NEC ソリューションイノベータ シニアフェロー)

13:15 ~ 13:50 基調講演1

村上敬亮 (デジタル庁統括官 国民向けサービス グループ長)

13:50 ~ 15:05 研究開発課題紹介

1. 飯島勝矢 (東京大学未来ビジョン研究センター 教授)
2. 内田由紀子 (京都大学人と社会の未来研究院 教授)
3. 菊水健史 (麻布大学獣医学部 教授)

15:15 ~ 15:50 基調講演2

前野隆司 ウェルビーイング学会会長
(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授)

15:50 ~ 17:05 研究開発課題紹介

4. 中澤徹 (東北大学大学院医学系研究科/医学部 教授)
5. 中村亨 (大阪大学データビリティフロンティア機構 特任教授)
6. 細田千尋 (東北大学加齢医学研究所 准教授)

17:20 ~ 18:20 パネルディスカッション

| モデレーター

和賀巖 運営統括 (NEC ソリューションイノベータ シニアフェロー)

| パネリスト

青木勝 (NEC リード AI サービスプランナー)
高木健一 (PwC コンサルティング合同会社 ディレクター)
平岡千穂 (積水ハウス株式会社住生活研究所)
渡邊淳司 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所 上席特別研究員)

18:20 ~ 18:30 閉会挨拶

前野隆司 ウェルビーイング学会会長
(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授)

お問い合わせ

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

未来創造研究開発推進部

E-mail: mirai-kojin-m@jst.go.jp Web: <https://www.jst.go.jp/mirai/>